

# 琉球大学学術リポジトリ

## 久米島におけるクビワオオコウモリ *Pteropus dasymallus* Temminck, 1825 (翼手目: オオコウモリ科) の分布について

メタデータ	言語:  出版者: 琉球大学資料館(風樹館)  公開日: 2018-02-23  キーワード (Ja):  キーワード (En):  作成者: 大沢, 啓子, 大沢, 夕志, Osawa, Keiko, Osawa, Yushi  メールアドレス:  所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/38585">http://hdl.handle.net/20.500.12000/38585</a>



## 久米島におけるクビワオオコウモリ *Pteropus dasymallus* Temminck, 1825 (翼手目: オオコウモリ科) の分布について 大沢啓子・大沢夕志

埼玉県川越市 (fruitbat@mwc.biglobe.ne.jp)

**要旨.** 沖縄県久米島において 2013 年 1 月にクビワオオコウモリのペリットを確認し、さらに同年 2 月には複数頭の姿を確認した。

### はじめに

沖縄島の西に位置する久米島は、面積 59.11 km<sup>2</sup> 周囲 53.31 km の島嶼であり、オリイオオコウモリ *Pteropus dasymallus inopinatus* が生息する沖縄島からは約 83 km、最も近い生息記録がある慶良間諸島阿嘉島 (Nakamoto et al. 2011) からは約 46 km 離れている。最近までオリイオオコウモリの記録はなかったが (中本 2009; Nakamoto et al. 2011), 2013 年 1 月に、オオコウモリ類が果実等を採餌した際に吐き出されるペリットを確認し、2 月には複数頭の姿を確認したので報告する。

なお、今回観察したオオコウモリについては、クビワオオコウモリの分布域内であること、頸部に首輪状の淡色の模様が見られること及び下腿部の背面に毛があること (Kinjo & Nakamoto 2009) から、コウモリ目 Chiroptera オオコウモリ科 Pteropodidae に属するクビワオオコウモリとしたが、食痕及び写真のみの記録であり、捕獲等による計測はしていないため、亜種の判定はしなかった。

### 調査方法

2013 年 1 月 16–18 日及び 2 月 3–7 日の 8 日間、久米島及び奥武島内を車及び徒歩でまわり、昼間は植栽されたモモタマナ *Terminalia catappa* を中心にオオコウモリが好む樹木の下でペリットの有無を調査し、夜間はペリットの発見場所及び開花したカンヒザクラ *Prunus campanulata* やウジルカンダ *Mucuna macrocarpa* のある場所を中心におオコウモリの飛来の有無を調査した。調査結果は、標準地域メッシュ・システムの基準地域メッシュ (3 次メッシュ) で整理した。なお、調査期間中に対象とした 2 島の全 75 メッシュのうち、海岸部の一部を除く 66 メッ

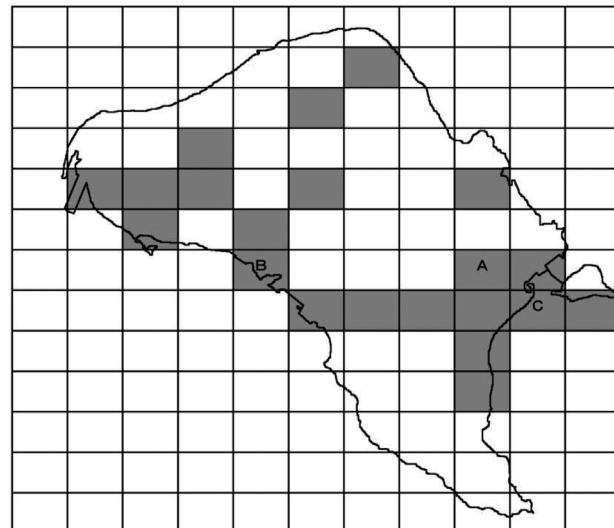


図 1. クビワオオコウモリ調査を行った 3 次メッシュごとのペリット発見場所及び直接観察場所。網掛けはペリット発見場所を、A–C は直接観察場所を示す。

Fig. 1. Map in the Basic Grid Square (Third Area Partition) showing Kume-jima and where ejecta pellets and/or living individuals of *Pteropus dasymallus* were observed. Shaded grids and grids with “A–C” indicate where ejecta pellets were observed, respectively.

シュを調査したが、それぞれのメッシュの中をくまなく調査したわけではない。

### 調査結果

ペリットの発見及び直接観察ができた地点を図 1 に示した。21 メッシュでペリットを発見し、そのうち 3 メッシュで採餌している個体もしくは飛翔中の個体を観察した。

ペリットについては、モモタマナの果実を食べたものがほとんどであり、古いものから、ごく新鮮なものまであった。モモタマナは、島内の広い範囲の公園や公共施設、街路等に多く植栽されているが、まとまって結実木がある場所の多くでペリットが見つかった (図 2X)。それ以外には、テリハボク *Calophyllum inophyllum* の果実のペリット (図 2Y) が 3ヶ所、ガジュマル *Ficus microcarpa* の果実のペリットが 2ヶ所



図2. クビワオオコウモリのペリットと食痕. X, モモタマナのペリットと食痕 (大田地内, 2013.1.16撮影); Y, テリハボクのペリットと食痕 (錢田地内, 2013.1.16撮影).

Fig. 2. Ejecta pellets and chewed fruits discarded by *Pteropus dasymallus*. X, pellets and chewed *Terminalia catappa* fruit (photographed at Ohta on January 16, 2013); Y, pellets and chewed *Calophyllum inophyllum* fruit (photographed at Zenda on January 16th, 2013).



図3. 直接観察されたクビワオオコウモリ. X, モモタマナを採餌 (比嘉地内, 2013.2.5撮影); Y, モモタマナを採餌 (比嘉地内, 2013.2.6撮影).

Fig. 3. Direct observation of *Pteropus dasymallus*. X, an individual eating *Terminalia catappa* fruit (photographed at Higa on February 5, 2013); Y, an individual eating *Terminalia catappa* fruit (photographed at Higa on February 6, 2013).

で見つかった。2月4日の日没後から21:00頃まで断続的に比嘉地内(図1地点A、久米島町役場仲里庁舎の駐車場)で、モモタマナの果実を採餌している1頭(オス)を観察・撮影した。また、21:40には地点Aから約5.5km離れた兼城地内(図1地点B、兼城港フェリーターミナル北側の樹林地)で飛翔している1頭を観察した。5日には、日没後から21:00頃まで断続的に地点Aで、モモタマナの果実を採餌している少なくとも2頭(うち1頭はオス、図3X)を観察・撮影した。6日には、日没後から22:35まで断続的に地点Aで1頭(図3Y)、22:52に謝名堂(図1地点C、中里運動公園)で1頭、それぞれモモタマナの果実を採餌している個体を観察・撮影した。

### 謝辞

琉球大学の中本敦博士には、助言を頂くと共に貴重な資料を頂いた。また、久米島ホタル館の皆様には様々な情報を頂いた。この場をお借りして深く感謝申し上げる。

### 引用文献

Kinjo, K. & A. Nakamoto, 2009. *Pteropus dasymallus* Temminck, 1825. In: S.D. Ohdachi,

Y. Ishibashi, M.A. Iwasa & T. Saitoh (eds.), *The Wild Mammals of Japan*. Shoukadoh Book Seller, Kyoto, 52–53.

中本敦・佐藤亜希子・金城和三・伊澤雅子, 2009, 沖縄諸島におけるオリイオオコウモリの分布と生息状況. 哺乳類科学 49(1): 53–60.

Nakamoto, A., S. Itabe, A. Sato, K. Kinjo, & M. Izawa, 2011. Geographical distribution pattern and interisland movements of Orii's flying fox in Okinawa Islands, the Ryukyu Archipelago, Japan. Population Ecology, 53: 241–252.

### A new record of the Ryukyu flying-fox *Pteropus dasymallus* Temminck, 1825 (Chiroptera: Pteropodidae) from Kume-jima Island

Keiko Osawa & Yushi Osawa  
Kawagoe City, Saitama, Japan

**Abstract.** Ejecta pellets of the Ryukyu flying-fox, *Pteropus dasymallus*, were found in January 2013 on Kume-jima Island for the first time, followed by direct observation of *P. dasymallus* in February 2013.

投稿日: 2013年4月14日

受理日: 2013年5月16日

発行日: 2013年5月26日